

3 中堅・若手社員の皆さま向け

—— 全方位にアンテナを張り巡らせる仕事とは? ——

個人とチームを活かす4つの仕事力

開催日: 2018年10月12日(金) 10:00~16:45

会場: りそな総合研究所 東京本社セミナールーム

講師: Edu. ANNEX 代表 **池田 稔子** 氏

略歴:

大学卒業後、大手金融機関に入社。役員秘書として従事するかたわら、営業推進の企画運営・人材育成業務なども手がける。その後、京都大学大学院研究科の教授秘書を経た後、研修会社の創業メンバーとして活躍。現在、Edu. ANNEXを設立し、企業や行政における業務効率化・事務改善等の実務研修や、マネジメント・コミュニケーション等のヒューマンスキル研修を切り口として、企業の組織活性化支援に尽力している。秘書業務で培った事務スキルや対人スキルなど、実務に即した内容に重点を置いた研修は高い評価を得ており、講義を依頼した企業の研修担当者からの信頼も厚い。

◆特色

昨今、ダイバーシティ化が進む中、しなやかに前進することができ、どんな環境下においても「個人」と「チーム」を見据え、活かすスキルが求められます。個人を活かすための「段取り力」と「機転力」、次にチームを活かすための「業務改善力」と「チームビルディング力」を発揮する必要があります。

当セミナーは、この4つの仕事力を個人ワーク・グループワークで取り組み、自身の強みと弱みを客観的に把握することで、次のステージを目指していただけるセミナーです。

※録音・録画はご遠慮下さい。

◆カリキュラム

1. オリエンテーション

- (1) セミナーの目的
- (2) なぜ「個人」と「チーム」の視点が必要とされているか?
- (3) 組織とは異質な「ジンザイ」の集合体である
- (4) すべてはお互いの生産性を意識することから
- (5) 情報交流の場を活かす

2. <仕事力1> 段取り力

- (1) 生産性を意識すると段取り力は高まる
- (2) 仕事管理に必要な視点
- (3) 段取り力のメリット
- (4) 限られた時間枠で仕事をこなす2軸法
- (5) 優先順位思考を身につける 【ケーススタディ】
- (6) 優先順位思考の3つの成果

3. <仕事力2> 機転力

- (1) あなたが提供できる価値は何か?
- (2) 気がきく仕事を実現するためのポイント

- (3) 上司の気持ちを汲み取った対応
- (4) 苦手意識を作らない 【グループワーク】
- (5) フォロワーシップの発揮 【ケーススタディ】

4. <仕事力3> 業務改善力

- (1) 改善の定義を理解する
- (2) 問題と課題を明確にした思考から改善が生まれる
- (3) 改善するためのキーワード
- (4) 改善感覚を研ぎ澄ます2つの着眼 【グループワーク】

5. <仕事力4> チームビルディング力

- (1) 昨今の企業における傾向
- (2) チームとは何か?
- (3) チームで最大の成果を上げる 【体験学習】
- (4) チームビルディング力に欠かせない3つの要素
- (5) 全体最適と部分最適を俯瞰する

最後に

- (1) ダイバーシティ時代を生き抜く
- (2) まとめ

参加申込書

(*個人情報の取扱いに関して「私は貴社の個人情報に」
関する利用目的を確認、同意の上、申込みをします)

受講料: 会員...23,760円 一般...31,320円

(参加者1名様、消費税等・テキスト代を含む)

10/12(金) 個人とチームを活かす4つの仕事力

【FAX.03-3699-6629・6729 りそな総合研究所 行】

貴社名				区分	MS・会員・一般	会員番号	
受講票 送付先	〒	連絡 担当者	部署・役職				
			ふりがな				
業種(具体的に記入してください)			氏名				
			E-Mail				
TEL	()	FAX	()	取引店	支店		
参加者 ()内に ふりがなを ご記入くだ さい。	氏名	()	部署	役職			
	氏名	()	部署	役職			
	氏名	()	部署	役職			
当社使用欄	替 / 振(会・個)	入力日 /	発送日 /	受講料	円	作成日 /	発送日 / 同・別

会員の方: 入会時にご選択いただきました「口座振替」あるいは「お振込み」のどちらかのお支払い方法になります。【お問い合わせ先】
一般の方: 受講票とともにご請求書をお送りいたします(原則)。セミナー開催前日までにお振込みください。03-5653-3951
*キャンセルはセミナー開催前営業日の17時までにご連絡ください。それ以降のキャンセルは、受講料全額をいただきます。なお、参加申込みが少数の場合や講師の病気等により、開催を中止させていただく場合があります。研修担当(H)